

いじめ問題に関する緊急調査結果等について

- | | | |
|----|--------------------------|-----|
| I | いじめ問題に関する緊急調査結果について | P 1 |
| II | 全市一斉いじめに関するアンケート等の実施について | P 3 |
| 参考 | 児童生徒向けアンケート用紙 | P 4 |

I 文部科学省「いじめの問題に関する児童生徒の実態把握並びに教育委員会及び学校の取組状況に関する緊急調査」結果の概要

児童生徒の自殺が発生し、緊急にいじめの問題に関する児童生徒の状況を把握するために、文部科学省は本調査を実施しました。(11月23日公表)

1 調査対象及び調査内容

- (1) 全国の小・中・高・特別支援学校、教育委員会
- (2) いじめの認知件数、いじめの問題への取組等
- (3) 調査期間は平成24年4月から平成24年9月6日まで(調査依頼8月24日)

2 いじめの認知件数(市立小・中・高・特別支援学校)

平成24年4月1日から9月6日までの間で、2,857件のいじめを認知しました。これは、昨年度1年間に認知したいじめ2,162件の1.32倍にあたります。

※ 全国は144,054件で、昨年の70,231件の2.05倍

横浜市の校種別 認知件数

	平成23年度 (問題行動調査)	本 調 査	1000人あたりの認知件数		解消している ものの構成比
			平成23年度	本調査	
小学校	1,324件	1,927件	7.0件	10.3件	73.1%
中学校	837件	913件	10.5件	11.3件	78.8%
高等学校	1件	6件	0.1件	0.7件	100%
特別支援学校	0件	11件	0件	7.7件	100%
合 計	2,161件	2,857件	7.8件	10.3件	75.0%
全 国	70,231件	144,054件	5.0件	10.4件	78.9%

3 生命及び身体の安全が脅かされる事案(市立小・中・高・特別支援学校)

		生命及び身体の安全 が脅かされる事案	当該校
横浜市	小学校	1件	金沢区内の小学校
	中学校	0件	
	高等学校	0件	
	特別支援学校	0件	
合 計		1件	
全 国		278件	

4. いじめの態様（市立小・中・高・特別支援学校）

冷やかしやからかい、仲間はずれ、遊ぶふりをして叩かれる等、大人が気づきにくい「いじめ」が主な態様です。

（複数回答可）

態様（本市における本調査の回答の多い順）	いじめ全体に占める割合（本調査）		いじめ全体に占める割合（H23）	
	横浜市	全国（公立学校）	横浜市	全国（公立学校）
① 冷やかしやからかい、悪口、脅し文句、嫌なことを言われる。	65.0%	67.0%	69.7%	66.1%
② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	19.9%	25.5%	22.1%	22.0%
③ 仲間はずれ、集団による無視をされる。	14.9%	24.9%	18.2%	19.9%
④ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	5.6%	4.3%	6.6%	7.8%
⑤ 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	5.3%	10.9%	5.1%	7.0%

5. いじめの実態把握に関するアンケート調査の定期的な実施状況

平成23年度実施状況 横浜市 100% 全国（公立学校）94.6%

6. 平成23年度中のいじめ問題に関する校内研修の実施状況について

（複数回答可）

選 択 肢	横浜	全国（公立学校）
いじめの問題に特化して実施した。	16.6%（86校）	10.6%
生徒指導等の研修として、いじめの問題に触れて実施した。	85.9%（444校）	81.8%
実施していない。	5.4%（28校）	12.1%

7. いじめ認知件数の増加要因分析

(1) 【教育委員会における学校への指導】

◇ 学校にいじめの早期発見・早期対応を求める通知や、いじめ問題の緊急メッセージを発出し、学校への指導が徹底された。

(2) 【学校・教員の積極的ないじめの認知】

◇ 今まで以上に教師の意識が高まり、より細やかな把握ができた。

(3) 【児童生徒や保護者の意識の高まり】

◇ いじめの問題への社会的な関心の高まりや学校・教員がいじめを許さないという指導から、子どもたちがより積極的にいじめの被害を学校・教員に相談するようになった。

Ⅱ 全児童生徒及び全教職員を対象にした全市一斉のいじめに関するアンケート等の実施について

1 全市一斉のいじめに関するアンケートについて

いじめは、学校で起こる最も身近で深刻な人権侵害であるとの基本的認識から、平成22年より「人権週間」(12/4～12/10)にあわせ、いじめ根絶を目指した「いじめ解決一斉キャンペーン」を実施しています。

○昨年度までの取組

- いじめや人間関係の悩み等を抱える児童生徒を把握するため、教職員を対象にしたアンケートの実施
- 把握された児童生徒への対応状況を点検し、結果を市教委で集約

○今年度から加わる新たな取組

- いじめの状況を把握するため、児童生徒を対象にした全市統一の無記名アンケートの実施

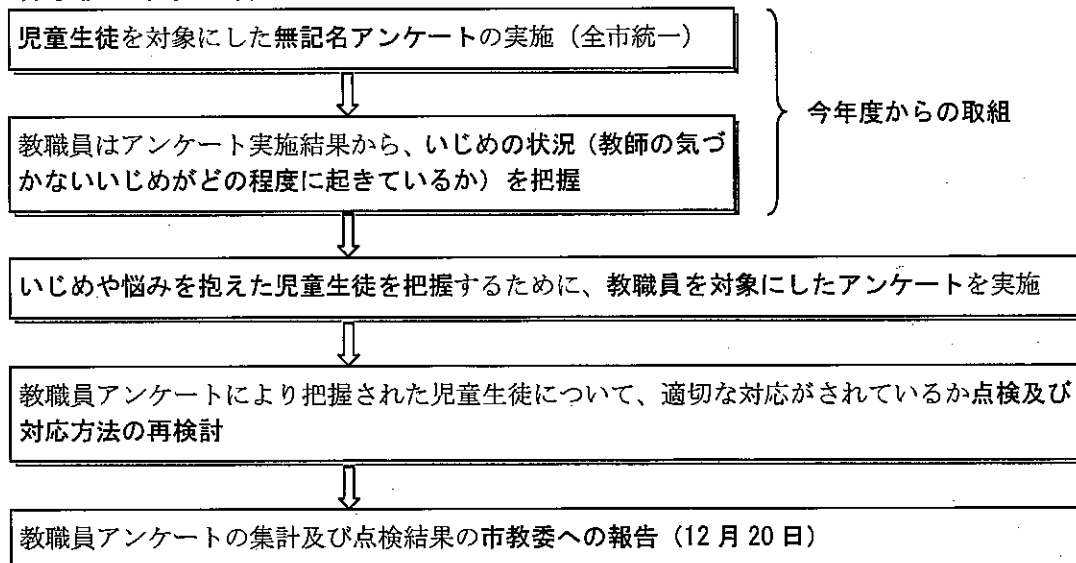
2 実施の目的

- ・いじめや人間関係のトラブルに悩んでいる児童生徒を見落とししたり、見逃したりしていないかの点検を、二つのアンケート調査により実態把握を行うとともに、日頃から児童生徒の様子を観察する立場にある教職員等のいじめ問題に対する意識を高める。
- ・また、これにより把握された「不安や悩みを抱え困っている児童生徒」への対応状況の点検及び検討を行うことで校内支援体制を充実させるなど、いじめやトラブルの早期解決を図る。

3 実施期間

人権週間(12月4日～12月10日)に合わせて各学校が実施可能な時期

4 各学校の取組内容



※ 市教委は、各学校からの報告に基づき、学校課題解決支援チーム(指導主事、学校支援員やスクールソーシャルワーカー、専門家等)を派遣するなど、学校支援を行う。

様式1 (全市統一)

いじめ解決のための生活アンケート

〇〇〇学校は、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校を目指しています。もし、困っていたり苦しんでいたりしている人がいれば、全力で解決し、みなさんを守りたいと思っています。しかし、みなさんの心の奥にしまわれている思いが、なかなか伝わらないこともあります。ぜひ、皆さんの気持ちをありのままに教えてください。

また、答えにくいときは、だれか相談しやすい先生に相談してください。

今の学年になってからのあなたに、もっともあてはまると思うものに○を一つずつつけてください。

問 A	あなたは、学校が楽しいですか？								
0	楽しい	1	まあまあ楽しい	2	あまり楽しくない	3	楽しくない		
問 B	みんなで何かをするのは楽しいですか？								
0	楽しい	1	まあまあ楽しい	2	あまり楽しくない	3	楽しくない		
問 C	授業が楽しいですか？								
0	楽しい	1	まあまあ楽しい	2	あまり楽しくない	3	楽しくない		
問 D	からかわれたり、悪口やいやなことを言われたりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 E	仲間はずれにされたり、無視されたりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 F	遊ぶふりをしたたかれたり、けられたりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 G	友だちにお金をあげたり、食べ物をおごったりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 H	持ち物やお金がなくなったり、こわされたりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 I	いやなことや恥ずかしいことをさせられたり、されたりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 J	メールやネット上のサイトに悪口を書かれたりすることがありましたか？								
0	なかった	1	今までに1~2回 くらい	2	1か月に1~2回 くらい	3	1週間に1回 くらい	4	1週間に何度も
問 K	あなたのクラスに、困ったり悩んだりしている人やいじめられて苦しんでいる人はいますか？								
0	いない	1	いる						

